

第28回日本霊長類学会大会公開シンポジウム

人間性の由来を探る

～霊長類学から総合人間学へ～

会場：梶山女学園大学 星が丘キャンパス
文化情報学部メディア棟G階001大講義室

後援：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、
梶山女学園大学人間学研究センター

2012年

7/8
(SUN)

13:30～18:00
(13:00開場)

スケジュール

13:35～14:15 「身体化の人類学のためにー自然主義とのねじれた関係ー」
菅原和孝 (京都大学大学院・人間・環境学研究科・教授、日本文化人類学会)

14:15～14:55 「身ごもりに始まる見やらひ」
刀根卓代 (日本民俗学会)

15:05～15:45 「鏡と窓ーサルとロボットから人間を考えるー」
佐倉統 (東京大学大学院・情報学環・教授、日本霊長類学会)

15:45～16:25 「人間性の神経基盤を探るー脳イメージング研究からー」
菊池吉晃 (首都大学東京大学院・人間健康科学研究科・教授、日本生理人類学会)

16:35～17:15 「社会的存在としての人間の由来ー共感と暴力の過去と現在ー」
山極壽一 (京都大学大学院・理学研究科・教授、日本人類学会)

17:15～17:55 「総合人間学への展望」
渡邊毅 (梶山女学園大学・人間関係学部・教授、
梶山女学園人間学研究センター)

参加費無料
事前参加登録不要